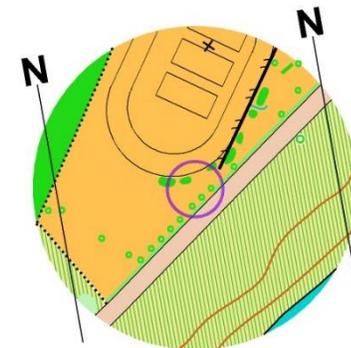
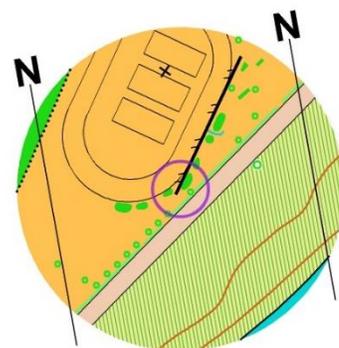
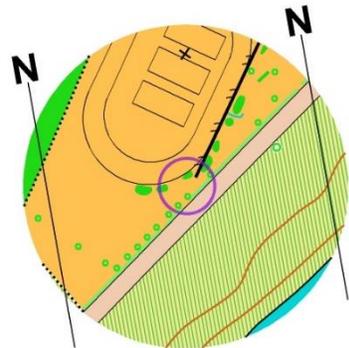
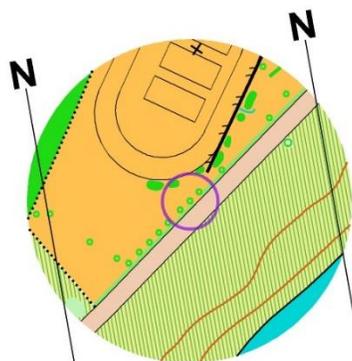
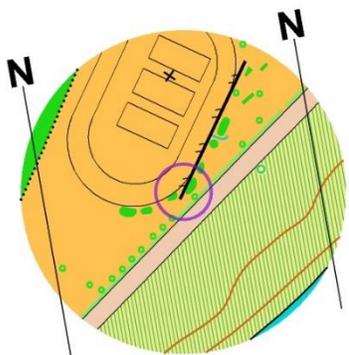
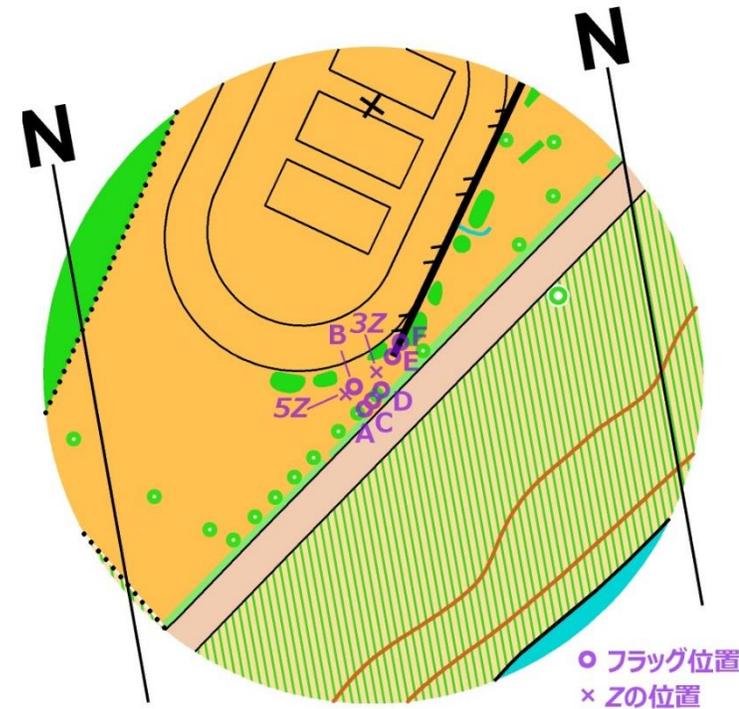


# Station 1

基本的な特徴物の対応と円の中心の判別を求めました。Bフラッグがどのヤブの間かが分れば3、5問目も解けるでしょう。1、4問目は位置説明を変えて同じフラッグを正解としています。



1:F

2:A

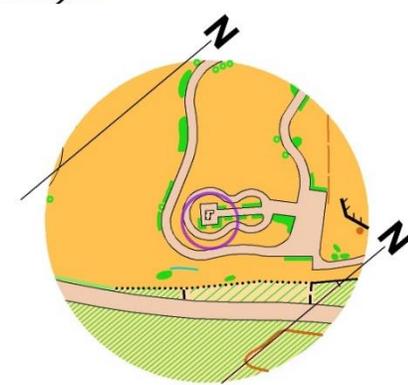
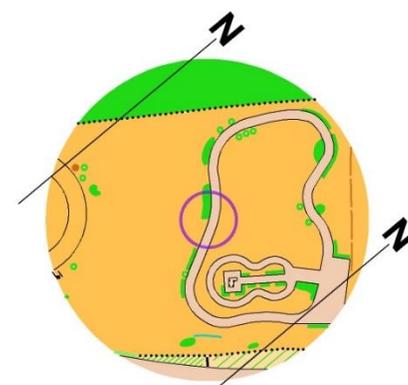
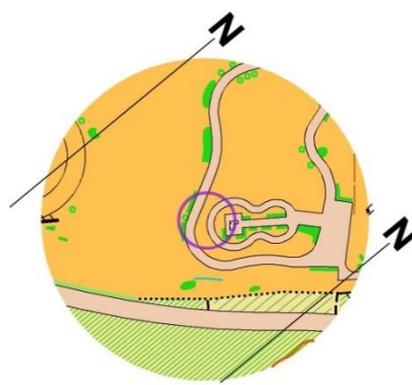
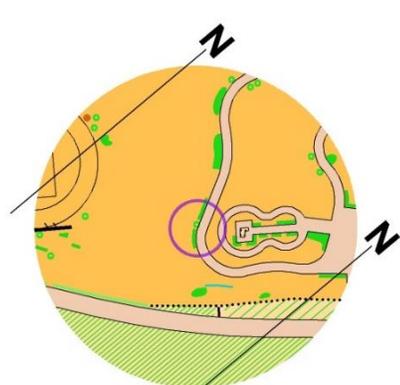
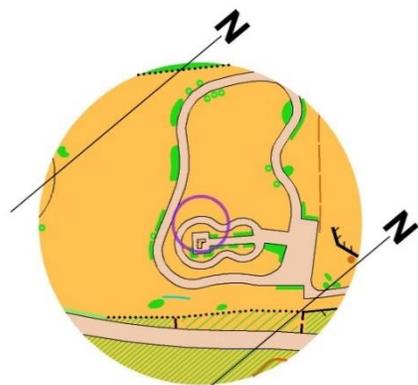
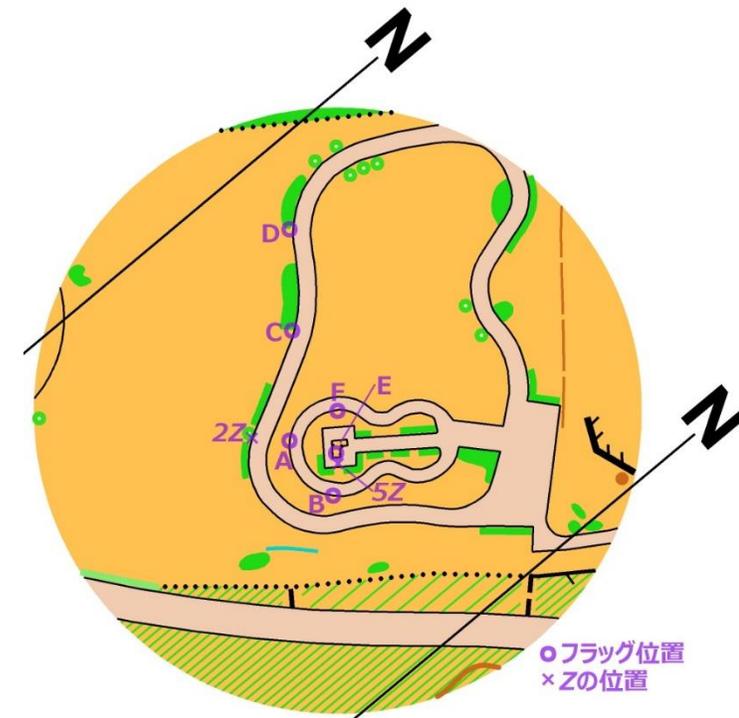
3:Z

4:F

5:Z

# Station2

ここも基本的な特徴物の対応です。内外2本の道に注意すれば2問目も正解できます。フラッグが遠近に振ってあるので、ABC...の数え間違いにも注意です。



A-F / Q

A-F / O

A-F ↗ / O

A-F ⊞ / O

A-F ⊠ / O

1:F

2:Z

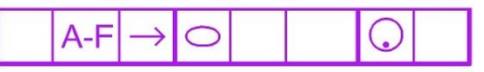
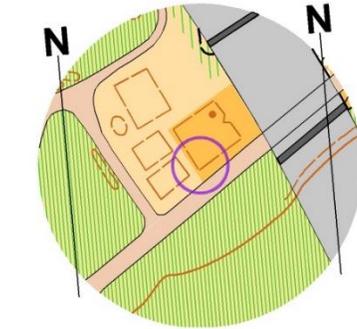
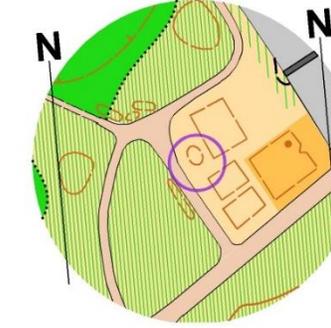
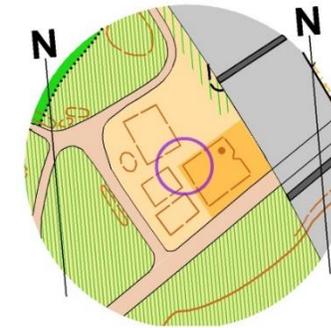
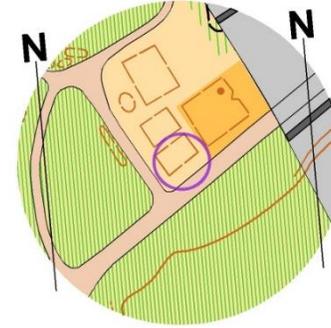
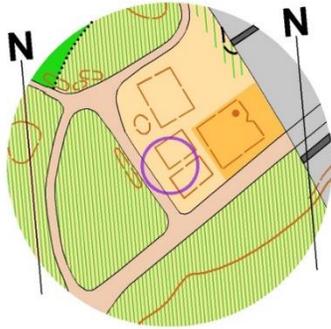
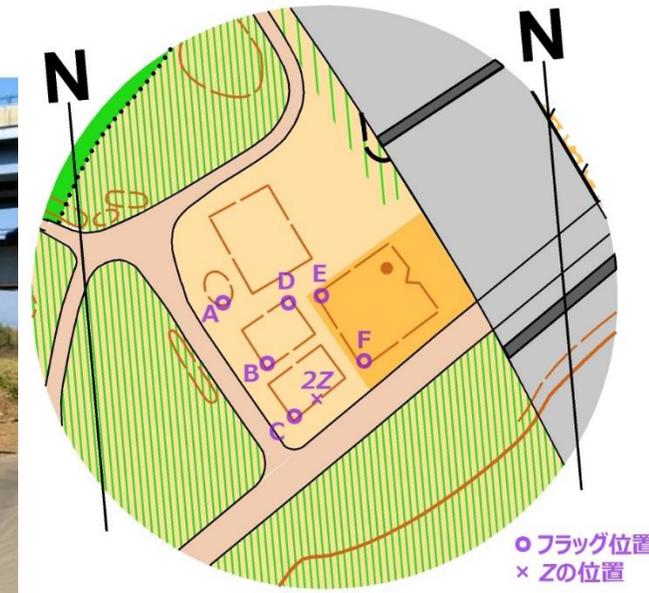
3:A

4:C

5:Z

# Station3

ピークの切れ目が分かりにくく、フラッグ位置が特定しにくい課題です。Aフラッグの付いているピークや高速道路との距離感、あるいはラフオープンとオープンの違いから解きます。



1:B

2:Z

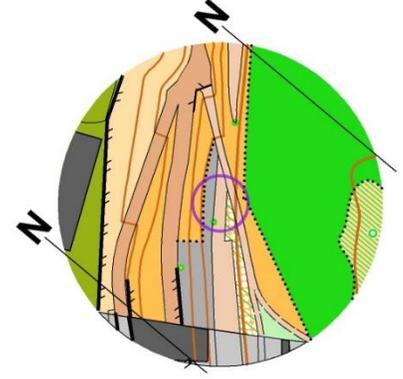
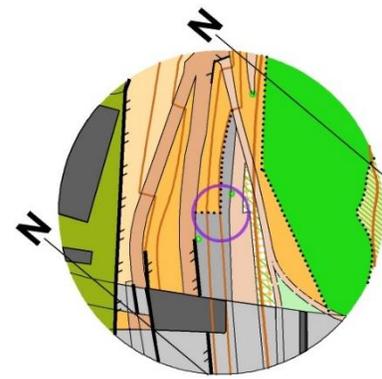
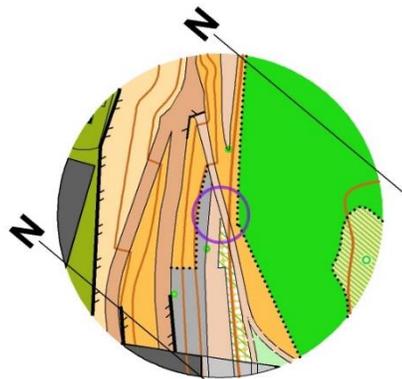
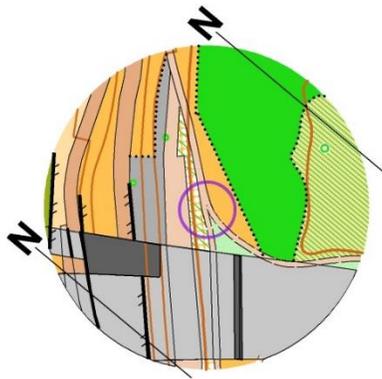
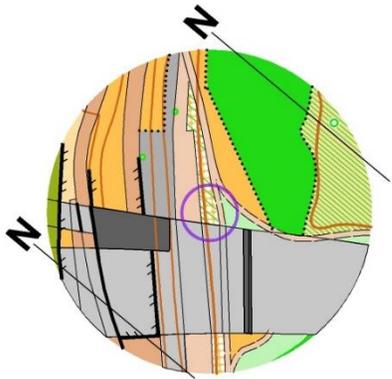
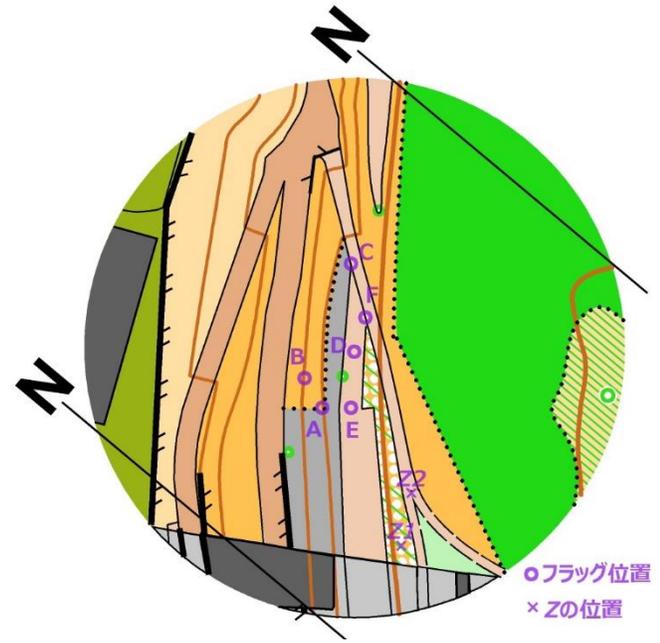
3:E

4:A

5:F

# Station4

リロケートを問う課題です。  
 オンラインレイルOでは、  
 視界の外に円の中心が  
 あることもあります。慌て  
 ずに視界が地図上のどこ  
 なのかを特定すれば、あ  
 とは簡単です。



A-F

1:Z

A-F

2:Z

A-F

3:F

A-F

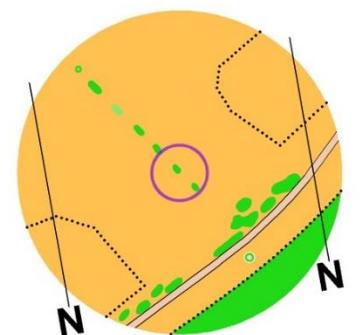
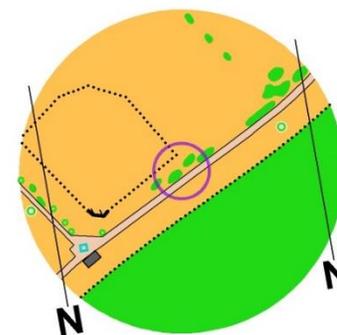
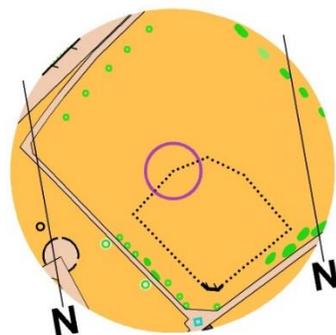
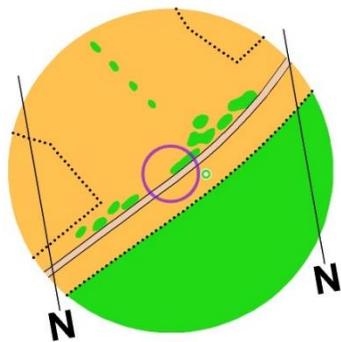
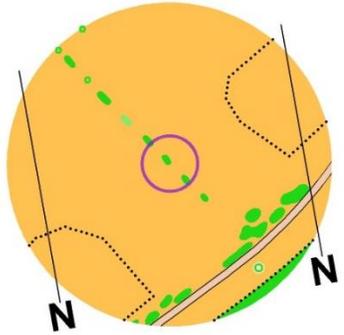
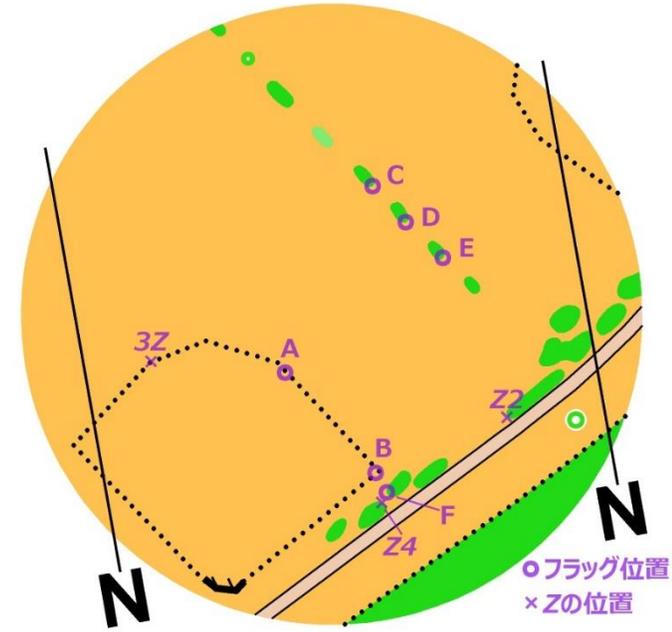
4:A

A-F

5:D

# Station5

北向きではないステーションでは位置説明のC欄、H欄の方位記号が現地の見たと一致しないので注意が必要です。  
奥のヤブは右に一つ隠されています。一つだけあるCのヤブが特定できればこれに気づくことができます。



1:D



2:Z



3:Z



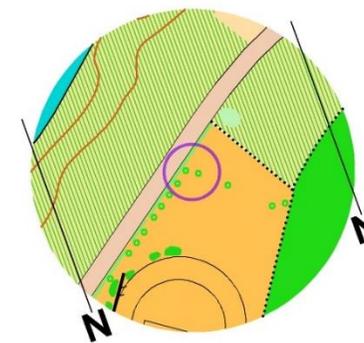
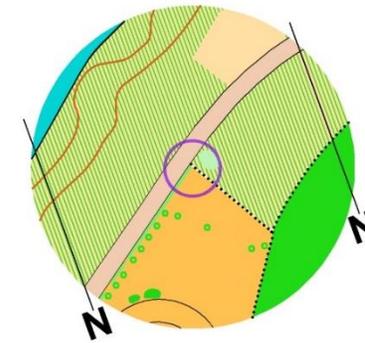
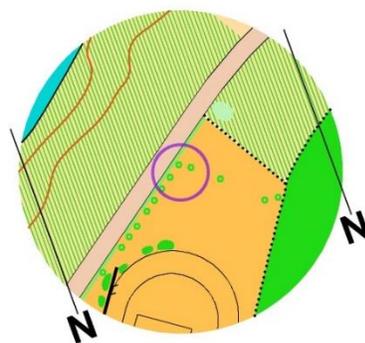
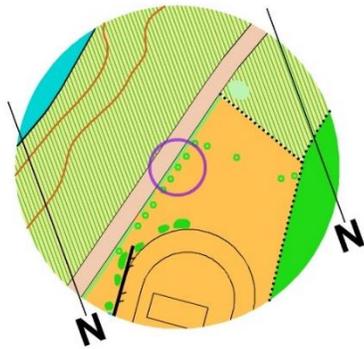
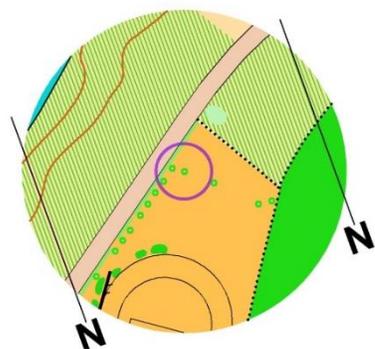
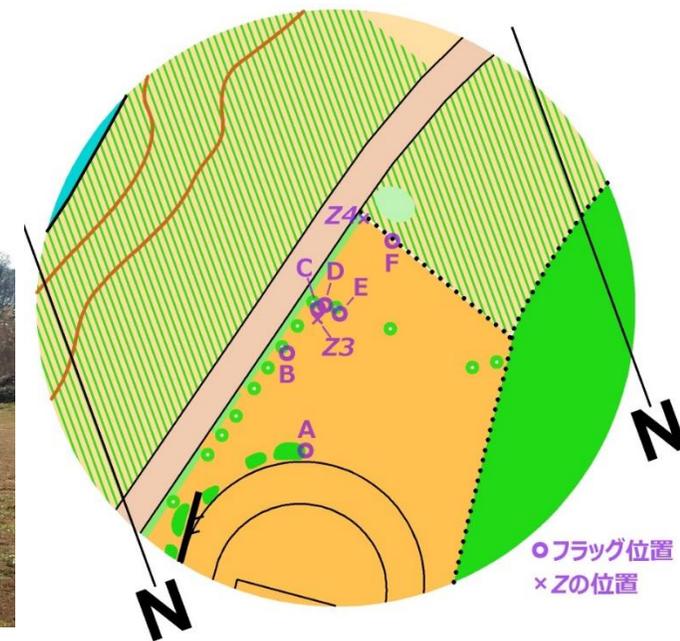
4:Z



5:E

# Station6

タイムも求められるステーションですので、素早くヤブを特定し、回答します。あとは、円の中心を間違えなければ難しいコントロールはありません。



A-F ↖ ☒ ○

1:E

A-F || ☒ ○

2:B

A-F || ☒ ☒ ≡

3:Z

A-F ◇ ∨

4:Z

A-F ← ☒ ☒ ≡

5:D